

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公開番号】特開2004-215175(P2004-215175A)
【公開日】平成16年7月29日(2004.7.29)
【年通号数】公開・登録公報2004-029
【出願番号】特願2003-2382(P2003-2382)
【国際特許分類】

H 0 4 B 7/24 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/24 H

【手続補正書】
【提出日】平成17年12月21日(2005.12.21)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】無線通信システムにおけるデータ収集方式
【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線回線を用いて、親局装置から複数の子局装置へ所定の信号を伝送し、該所定の信号に対する応答信号を各子局装置が返送することにより、複数の子局装置から応答信号を親局装置が収集する無線通信システムにおけるデータ収集方式において、

前記各子局装置は、所定の長さの情報送信時間を有し、前記親局への応答動作が入力されると、前記情報送信時間内に当該子局装置から前記親局装置へのデータの返信が行われることにより、前記応答信号を効率良く親局装置が収集することを特徴とする無線通信システムにおけるデータ収集方式。

【請求項2】

請求項1に記載の無線通信システムにおけるデータ収集方式において、

前記子局装置は、前記所定の長さの情報送信時間内に設けられたスロットのうち、1つのスロットをランダムに選択し、該選択したスロットにより前記応答信号を前記親局へ送信する、ことを特徴とした無線通信システムにおけるデータ収集方式。